

バリダマイシン・フェリムゾン・フサライド水和剤 ブラシンバリダフロアブル	取扱メーカー： サンケイ＊、北興、住友化学 原体メーカー： 住友化学、住友化学、住友化学
成分： バリダマイシン〔抗生物質〕……………5.0% フェリムゾン〔ピリミジン系 PRTR・1種〕……………15.0% フサライド〔有機塩素系 PRTR・1種〕……………15.0% その他 PRTR 該当成分 ポリ（オキシエチレン）＝ノニルフェニルエーテル〔PRTR・1種〕…1.5%以下	性状： 類白色水和性粘稠懸濁液体 毒性： 普通物 消防法： —

【品目特性】……………

●ブラシン粉剤DL、バリダシン粉剤DLの項参照。

●それぞれ優れた作用性を有するバリダマイシン、フェリムゾンとフサライドを複合した、幅広い作用特性を持ち他のいもち剤、紋枯剤にない防除特性を備えている。

●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

●長期間貯蔵しておくとき分離するので、使用の際は容器をよく振って均一な状態に戻してから所定量を取り出す。

●散布液調製後はそのまま放置せずできるだけ速やかに散布する。

●いもち病と紋枯病の防除時期が重なる時期に均一に散布する。

●穂いもちと紋枯病の同時防除は穂ばらみ期から穂揃期にかけて1～2回散布が効果的である。穂枯れ防除効果も期待できる。

【薬効・薬害等の注意】……………

●ブラシン水和剤、バリダシン液剤5の項参照。

●いもち病防除を主体とし、多発時の内穎褐変病、もみ枯細菌病のみの防除には効果の劣る場合があるので注意する。

●適用外作物（たばこ、けいとう、だいず、あずき、いんげんまめ、きく）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】……………



【適用と使用法】……………

作物名	適用病害名	希釈 倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	バリダマイシンを含む 農薬の総使用回数	フェリムゾンを含む 農薬の総使用回数	フサライドを含む 農薬の総使用回数
稲	いもち病 紋枯病 穂枯れ (ごま葉枯病菌) 変色米 (カーブラリア菌) 疑似紋枯症 (赤色菌核病菌) 疑似紋枯症 (褐色菌核病菌) 疑似紋枯症 (褐色紋枯病菌) 内穎褐変病 ごま葉枯病 もみ枯細菌病	1000 倍	60～ 150 ℓ	14 日前 まで	2 回 以内	散布	6 回以内 (育苗箱灌注は 1 回以内、本田 では 5 回以内)	2 回以内	3 回以内